

木更津市総合計画第 2 次基本計画等策定方針

平成 30 年 4 月

企画部企画課

1. 基本計画等の策定趣旨

木更津市基本構想(平成 26 年 3 月改訂)の将来都市像「魅力あふれる 創造都市 きさらづ ～東京湾岸の人とまちを結ぶ 躍動するまち～」の実現に向け、第 1 次基本計画「きさらづ未来活力創造プラン」に基づき、諸施策を推進してきたところですが、平成 30 年度をもって計画期間が終了することから、これまでの取り組み等について効果検証を行った上で、引き続き、本市のまちづくりを総合的、計画的に推進するため、第 2 次基本計画及び実施計画を策定します。

人口減少社会が進展し、本市においても近い将来、人口が減少すると予測されている中、今後も本市が魅力あふれるまちとしてあり続けるために、効率的な行財政運営を行いながら、本市を取り巻く環境の変化に柔軟に対応し、多様化するライフスタイルや様々な年代のライフステージに応じた市民サービスを提供するため、本市の今後 4 年間における取組を明確にし、市民、団体及び企業等のあらゆる力が有機的に繋がりながら、持続可能なまちとして発展するために策定するものです。

2. 基本計画等の構成

基本構想、基本計画、実施計画の 3 階層で構成します。

(1) 第 2 次基本計画

平成 31 年度から平成 34 年度までの 4 年間を計画期間とします。

総論として、基本フレーム(人口・財政の見通し)、重点テーマ等を位置づけるとともに、各論として、基本構想の第 3 章「政策大綱」に位置づけた基本方向、基本政策の方向性を踏まえ、4 か年に実施する施策の目標、現状と課題、課題解決の方向性、主な取組の概要、施策目標の実現に関する指標等を位置づけます。

なお、具体的な事業については、基本計画では記述せず、実施計画に位置づけます。

(2) 実施計画

実施計画は、基本計画に定める施策の実現に向けて、主な取組の根幹的な事務事業等について、財政計画との整合を図り、基本計画期間である 4 か年の事業費を裏付けた中で、毎年度見直しを図り、予算確定後に毎年度公表します。

3. 基本計画等策定の基本的な考え方

(1) 重点テーマの明確化

第 2 次基本計画期間内で重点的に取り組むテーマを総論に位置付け、社会経済情勢

に適切に対応したまちづくりに向け、取り組むべき施策を戦略的に位置づけます。

(2) 分野別施策等の位置付け

基本構想における「5つの基本方向」、「20の基本政策」の方向性や「きさらづ未来活力創造プラン」の成果や課題を踏まえて、今後4年間において取り組むべき施策等を分野別に位置づけます。

(3) 市長マニフェストの実現

市長マニフェストについては、施策体系別に整理した上で、未来を見据えたなかで、この4年間に取り組むべき施策及び事業を基本計画等に反映します。

(4) 持続可能な行財政運営の推進

今後も社会保障費や公共施設の更新費用等に係る費用の増大が見込まれる中、限られた財源を有効に活用するため、引き続き長期的な視点に立った行政運営の推進や、行財政改革の視点による事業の見直しを図ることで、財政計画との整合を図り、より効率的で実現性の高い計画とします。

(5) オーガニックなまちづくりの視点

総論において重点テーマの一つとして「オーガニックなまちづくり」を位置づけるとともに、理念や考え方について分野別の各施策に反映させます。

(6) わかりやすい計画づくり

人口減少社会、少子高齢化社会の進行に伴い、地域においては様々な行政課題が顕在化しており、従来の行政による画一的な対応だけではなく、これまで以上に市民等と行政が相互に手を取り、協働のまちづくりを進めていくことが求められています。

そのため、これからのまちづくりの一翼を担う市民等と市の方向性を共有するため、見やすくわかりやすいレイアウト・デザインの計画とします。

4. 策定体制

総合計画策定会議（各部の次長級で構成予定）を中心に検討を進め、政策調整会議・総合政策会議を経て策定します。

5. 策定スケジュール

別紙のとおり。

6. 基本計画等の進行管理

取組結果については、年度終了後、施策毎に設定した成果指標の達成状況を踏まえた事後評価を実施し、今後の施策推進の参考にするとともに、速やかに公表します。

なお、新規事業及び継続事業については、予算編成の前段として当該年度の状況、課題、成果を把握した上で、実施計画への採択、見直しを総合的に判断するとともに、次年度の市政運営の基本的な考え方、予算編成方針等に反映させます。

7. 基本計画書の構成イメージ（予定）

施策名 健康の保持と増進 目 標 現状と課題 。 課題解決の方向性 。 主な取組の概要 1 地域保健の充実 。 2 市民健康づくりの推進 。 施策目標の実現に関する指標 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 25%;">指 標</th> <th style="width: 25%;">現状値 (H30)</th> <th style="width: 25%;">目標値 (H34)</th> <th style="width: 25%;">設定の考え方</th> </tr> <tr> <td>〇〇〇</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>△△△</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指 標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方	〇〇〇				△△△				主担当課名
指 標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方										
〇〇〇													
△△△													